

4 番	松原 大介 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>1. 4年間に行った一般質問後の進捗状況と今後の方針について</p> <p>【質問趣旨】</p> <p>令和元年6月定例会から令和4年12月定例会まで、計15回の一般質問を行ってきました。</p> <p>本市は、第6次瀬戸市総合計画（平成29年度～令和8年度）を掲げていることから、その考え方に基づいて、各種計画を策定し、予算を調製し、施策を展開し、答弁もされてきました。</p> <p>そのなかで、今後検討となっていたことや、当時と状況が変化したことを中心に、答弁後の進捗状況や、今後の方針について、分野ごとに抜粋して伺っていきます。</p>	<p>(1) 教育に関すること</p>	<p>① 令和元年9月定例会一般質問【本市の公共施設の今後について】のなかで、「次の小中学校統廃合があるならば、契機は関係地域からの要望を汲み取る形で議論をスタートさせることが重要では。」との質問に、「にじの丘学園の成果や課題を検証し、児童生徒数の推移等も明らかにしながら、引き続き地域の皆さんとともに議論を進めていくことが重要。」との答弁でした。現在、菱野団地における統廃合計画が進んでいますが、地域との議論のプロセスや合意形成をどのように図ってきており、今後どのように進めていくのか伺います。</p> <p>② 令和3年3月定例会一般質問【子どもたちの学びの保障のために本市ができることとやるべきこと】、令和4年3月定例会一般質問【新型コロナ第6波における教育現場でのタブレット端末活用状況と今後について】では、特に出席停止時のタブレット端末の活用状況に学校間で大きな差が発生していることがわかり、「同一歩調で活用できるよう努める。」と答弁されました。その後の取り組み状況と、今後の方針について伺います。</p> <p>③ 令和4年6月定例会一般質問【にじの丘学園の増築を最小限に留めるために】では、人口統計データを基に社会増の傾向を分析し、転用可能な教室数の確認や、将来的な増築の可能性について検証しました。その後祖母懐小学校跡地では、東保育園の建て替え移転の中止や、住宅用地としての公募が不調になったことも受け、状況が大きく変わった部分もあり、教育部としてどのように受け止めているのか、また児童生徒数の動向から、令和5年度中に転用可能教室を普通教室に整備することは必須と考えますが、見解を伺います。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

4 番	松原 大介 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	(2) 経営戦略に関すること	<p>① 令和2年3月定例会一般質問【本山中学校跡地活用について】のなかで、当該土地の転貸借について伺ったところ、「事業の進捗に合わせ、契約形態の見直しも検討していく。」との答弁でした。当該土地の転貸借に対する現時点での認識と、今後の方向性について伺います。</p> <p>② 令和2年12月定例会一般質問【テレワークの視点を加えた定住促進とそのPRについて】のなかで、「働き方を含め、生活スタイルに様々な変化がみられる中で、名古屋市近郊の瀬戸市においても、人を呼び込む取組みの好機である。」と答弁されています。また、職住近接への対応、自宅以外でのテレワークを可能とする場へのニーズの高まり、コワーキングスペースのような比較的オープン性の高い空間の充実について、いずれも「今後の社会状況の変化や、市民ニーズの動向を注視しながら研究していきたい。」と答弁されています。現在までにどのような研究を行っており、今後についてどのような方針なのか伺います。</p> <p>③ 令和3年6月定例会一般質問【ポストコロナを見据えた公共施設マネジメントについて】では、瀬戸市公共施設等総合管理計画の改訂にあたり、コロナ禍による影響について質問を行いました。答弁では「今後の公共施設マネジメントは、市民生活の変化の影響を大きく受ける部分があると認識しているため、その変化の大きさやスピードを慎重に見極め検討していく必要がある。」としています。間もなく発表される改訂版では、それらがどのように計画に反映されていくのか伺います。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

4 番	松原 大介 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	(3) 都市整備に関すること	<p>① 令和3年9月定例会一般質問【老朽空き家等解体補助事業の拡充と解体後の税額減免について】では、本市の空き家問題解消に向けての質問を行いました。老朽空き家が放置される要因として、更地にすることで土地の固定資産税等が大きく増額することがありますが、現在国では空き家への課税強化を行うなど所有者に早期の対応を促す動きもあります。その流れを受け、本市としては、所有者が早期に対応しやすい施策の充実を検討すべきと考えますが見解を伺います。</p> <p>② 令和3年12月定例会一般質問【これからの公園について】では、瀬戸市緑の基本計画のなかで示されている「都市公園等の再構築」を中心に質問を行いました。そのうち磁祖公園については、整備計画の見直しを行うことになっています。令和4年12月定例会において、民間土地所有者からの買取申出に応じ用地取得することからも、整備計画の見直しを早期に実施し、計画を着実に前進させる必要があると考えますが見解を伺います。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

4 番	松原 大介 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	(4) 市民生活に関すること	<p>① 令和4年12月定例会一般質問【プラスチック製容器包装の収集日を月2回から週1回に増やしましょう】では、表題の件について、様々な観点から必要性を提案しました。答弁では「実績を重ねた上で、課題・効果を検証するとともに、市民の皆様、事業者の声を十分に聞き取り、市民の皆様がより出しやすい効果的な収集方法を模索していく。」としていましたが、現在の検討状況について伺います。</p> <p>② 同じく、ごみ処理に関することについて、令和5年9月からごみ処理費用の有料化が始まる予定です。ごみ袋の価格については、燃えるごみ袋(大)45Lで50円/枚となっていますが、元々がごみ減量を目的としていることから、ごみ減量の実績やごみ総量の実績に応じて、数年ごとに販売価格を変動できる仕組みは必要と考えます。令和5年度における次期瀬戸市一般廃棄物処理基本計画(令和6～15年度)の策定にあたり、その仕組みの議論は必要と考えますが見解を伺います。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。